

＜ 地理歴史 ＞科 学習シラバス

科目	地理B	学年・類型	2年生Ⅱ型	単位数	2単位	教科書	新編 詳解地理B 改訂版			
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の多様性に関する理解を深めるとともに、グローバルな視点に立って地球的課題を考察する。 ・地理的事象に対する興味・関心を高め、地理的考察力の育成を図る。 ・資料を読み取る思考・判断力、また活用する技能を身に付ける。 								
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 資料活用 of 技能	D 知識・理解						
評価の内容	地理的事象に対する興味・関心を高めながら、地域社会や国家を見つめ、その一員としての自覚や態度、責任感を培う。	地球的課題を自らの生活課題として捉え、グローバルな視点に立った、その解決に向けた多面的・多角的考察力の育成を図る。	地図や資料の考察を通して地理情報を読み取る技能やそれを活用する力、また作図や地域調査など実践的応用力を身に付ける。	世界の諸地域に居住する民族、その生活様式、文化、宗教などに対して、多様性と差異性の視点から理解・考察を深める。						
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・課題への取組状況 ・ノート等 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査 						
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容				評価の観点			
			A	B	C	D				
1 学 期	4	第I編 地図と地理的技能 第1章 地理情報と地図 世界観の変化と地図 地球儀と世界地図 地理情報の地図化 第2章 地図と地域調査 地図の活用 身近な地域調査	世界観の変化と地図の移り変わりを理解する。 生活舞台である地球について理解を深める。 様々な図法と地図の種類、それぞれの用途について理解する。 地理情報の種類とその活用方法について考える。				○	○	○	○
	5	第II編 現代世界の系統地理的考察 第1章 自然環境 地形 地表のかたち 大地形 大地の急激な変動 河川の地形 海岸の地形 その他の特徴的な地形 日本の地形と自然災害	地図の活用を通して、地域理解を深める。 地域調査に係る技能を習得する。				○	○	○	○
	6	気候 気候のしくみ 気候の地域性 気候変動と異常気象	世界の様々な地形に対する理解を深める。				○	○	○	○
	7		世界の様々な気候環境に対する理解を深める。				○	○	○	○
2 学 期	8・9	自然と生活 世界の気候区分 植生と土壌 熱帯の気候と生活 乾燥帯の気候と生活 温帯の気候と生活 冷帯の気候と生活 寒帯の気候と生活 日本の気候と自然災害	様々な自然環境の中で生活する人間の姿に学ぶ。				○	○	○	○
	10	環境問題 地球温暖化 砂漠化 森林破壊 大気汚染と酸性雨 解決に向けた国際協力	多様化する自然環境問題の実態とその解決に向けた手立てを考える。				○	○	○	○
	11	第2章 資源と産業 農林水産業 農業地域の形成条件 人口希薄な地域での農業 人口の多いアジアの農業 商業的性格の強い農業 世界農業の動向 世界と日本の林業	様々な産業の自然的・社会的形成条件を理解する。				○	○	○	○
	12									
3 学 期	1	世界と日本の水産業 世界の食料問題 日本の農業と課題 資源・エネルギー 生活と産業を支える 世界のエネルギー資源 世界の原料資源 資源・エネルギーの課題 日本のエネルギー問題	様々な資源・エネルギーと人間生活との関連を考察する。				○	○	○	○
	2	工業 世界の工業の成り立ち 工場の立地 世界の工業と工業地域 多国籍企業 日本の工業	世界の工業の発達の変遷について理解する。				○	○	○	○
	3									
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を熟読したり、地図帳をながめたりする習慣を身に付けること。 ・絶えず、新聞記事やニュースなど、情報を積極的に取り入れる姿勢を持つこと。 ・常に物事を多角的・多面的に捉えることのできる思考力と課題意識を持つこと。 								